

## ESD推進ネットワークの方向性について (検討用資料)

### 1. 「ESD推進ネットワークの方向性について」の必要性

ESD活動支援センターでは、「ESD推進ネットワーク」の形成に向けて業務を実施していくこととなりますが、「ESD推進ネットワーク」の形成に当たって、「ESD推進ネットワーク」の目指すべき目標など、関係者の共通理解を深めるためには、以下に掲げた議論のポイントを整理したテキストの作成が必要であると考えています。なお、作成したテキストはウェブサイトに掲載するほか、パンフレット等に活用することを計画しています。

### 2. 「ESD推進ネットワークの方向性について」の議論の進め方

上記1.のテキストの検討スケジュールについては、ESD活動支援企画運営委員会第1回において、以下に掲げた議論のポイントについて、フリーディスカッションをしていただき、第2回、第3回において、第1回でいただいたご意見等を踏まえ、議論のポイント毎に詳細な議論をさせていただいたうえで、年度内を目途に決定することとしたいと思います。

なお、「全国フォーラム」などの場を活用して、多くの方の意見を伺い、ESD活動支援企画運営委員会での議論に反映させていくことを検討しています。

議論のポイント	議論時期
1. ESD推進ネットワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体の方向性</li> <li>・共通目標</li> <li>・形成のプロセス</li> <li>・「可視化」</li> <li>・その他</li> </ul>	第1回委員会 第2回委員会
2. 地域ESD活動推進拠点（地域ESD拠点） <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ESD拠点の具体的イメージ</li> <li>・地方センターおよび地方センターと連携した全国センターの「地域ESD拠点の形成支援」のあり方</li> <li>・その他</li> </ul>	第1回委員会 第2回委員会
3. 評価	第1回委員会 第2回委員会 第3回委員会
4. その他	第3回委員会

## 【参考：これまでの整理】

### 目的

ESD推進ネットワークは、持続可能な社会の実現に向け、ESDに関わるマルチステークホルダーが、地域における取組を核としつつ、様々なレベルで分野横断的に協働・連携してESDを推進することを目的として構築するものとする。

### 枠組み

- ESDに関するグローバル・アクションプログラム（GAP）の5つの優先行動分野
- 「我が国における「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するグローバル・アクション・プログラム」実施計画（ESD国内実施計画）
- ESD関係省庁連絡会議の議論
- ESD円卓会議の議論
- 「「国連ESDの10年」後の環境教育推進方策懇談会」報告書で示された4つの課題・8つの取組
- 「持続可能な開発のための2030アジェンダ（SDGs）、等

### ネットワークの体制

- ESDに関わるマルチステークホルダーによる開かれたネットワーク
- ESD活動を活性化していくために、学校、NGO/NPO、企業、地方自治体、国等の各ステークホルダーが連携
- 全国、広域ブロック（複数の都道府県にまたがるブロック）および地域ブロックで整備・形成
- ESD活動支援企画運営委員会、ESD活動支援センター（全国センター）、地方ESD活動支援センター（地方センター）、地域ESD活動推進拠点（地域ESD拠点）により整備・形成を促進

### ネットワークの各組織の役割分担

#### 企画運営委員会

ESDを普及・浸透させるため、円卓会議での議論や国内実施計画の内容、地域の実情等を踏まえた、総合的なESD活動支援方策の検討及びその実現に向けた全国センターへの指導・助言などを担う。

#### 全国センター

事業の実施を通じて、以下の機能を発揮することで、様々な主体が実践する多様なESD活動を支援する全国的、分野横断的なハブの役割を担う。

##### ① ESD活動を支援する情報共有機能

- 政府のESD関連施策の動向や海外のESD関連情報の収集・整理・提供
- 国内のESD活動に関する情報提供、広報
- 国内と海外のESD活動の相互情報交流の支援

- ・ ESD活動に関するプログラム、資料等の提供、相談窓口

②現場のニーズを反映したESD活動の支援機能

- ・ ESD活動の実践から発生する施策ニーズを収集・整理する場の設定
- ・ ESD活動の支援方策に関する調査研究
- ・ 地方センターの運営支援、連絡調整
- ・ 地方センターとの連携による地域ESD拠点の形成支援
- ・ 地方センターとの連携による地域ESD拠点の活動支援

③ESD活動のネットワーク形成、ESD実践の学び合いの促進機能

- ・ ESD活動に関連する多様な主体が参画する全国的なネットワークの形成、相互連携活動の推進、モデル事業の実施
- ・ 国内における地域的、全国的、国際的なESD活動や、海外のESD活動など、多様なESD活動の実践者、有識者等が相互に学び合え、交流できる機会の場の設定

④人材育成機能

- ・ ESD活動のコーディネーター・指導者等の育成、人材の登録や紹介による活躍の場づくり、インターンの受け入れ

地方センター

担当ブロックの地方自治体や地域ESD拠点等との連携の下、以下の機能を発揮することで、地域でESD活動を支援する地域ネットワークのハブの役割を担う。

①ESD活動を支援する情報共有機能

- ・ 地方におけるESD情報の収集・発信、交流機会の提供、助言・相談対応

②現場のニーズを反映したESD活動の支援機能

- ・ 地方におけるESD活動の課題、ニーズ、リソース等の収集・整理・提供
- ・ 地域ESD拠点の形成支援
- ・ 地域ESD拠点の活動支援
- ・ 地域ESD拠点との連携による普及・啓発

③ESD活動のネットワークの形成機能

- ・ ESD活動に関連する多様な主体の地域ネットワークの形成、相互連携事業や交流事業の実施
- ・ 地方ブロックにおけるESD推進のための地方自治体との協議機関の設置・運営

④人材育成機能

- ・ ESD活動人材の掘り起こし・登録・紹介、インターンの受け入れ

地域ESD拠点

ESD活動のネットワークの形成機能

- ・ 地方センターと連携し、地域を巻き込んだESD関連事業の実践による地域ネットワークの形成